

## 水稻生育診断ほ調査結果と今後の管理

令和5(2023)年6月15日

那須農業振興事務所

- 管内北部では、前年に比べて茎数はやや少ないが、葉齢は進んでいる
- 管内南部では、前年に比べて茎数が多く、葉齢は進んでいる
- 必要な茎数が確保され次第、**速やかに「間断かん水」を開始する**

◎田植え後1か月の目標茎数 360~380本/m<sup>2</sup>程度

- 70株/坪 ⇒ 17本/株程度、60株/坪 ⇒ 20本/株程度
- 50株/坪 ⇒ 24本/株程度

### ○現在の生育(6/8 水稻生育診断ほ調査結果) 品種: コシヒカリ

調査地点	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢	葉色 (葉色板)	生育診断値 (茎数×葉色)
北部 (那須町寺子丙)	5/10	30.6	179	7.0	3.8	673
		114%	95%	+0.5	+0.2	99%
南部 (那須塩原市一区町)	5/1	40.8	492	9.4	4.3	2,115
		115%	126%	+0.8	+0.1	129%

注1: 下段は前年比及び前年差

注2: 施肥方法は、2カ所とも全量基肥

- 茎数は、北部で前年より95%とやや少ないが、南部で前年比126%と多い
- 葉齢は、北部で前年より0.5枚多く、南部で0.8枚多い
- 生育診断値は、北部で前年比99%と平年並みだが、南部で前年比129%と多い

### ○田植え後の気象

アメダス 地点	期間	日平均気温(°C)			積算日照時間(hr)			合計降水量(mm)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
北部 (黒磯)	5/10~ 6/7	16.8	16.5	+0.3	192	163	118%	123	134	92%
南部 (大田原)	5/1~ 6/7	17.6	16.8	+0.8	268	227	118%	252	165	152%

- 平均気温は、北部で平年より0.3°C高く、南部で0.8°C高い
- 積算日照時間は、北部と南部ともに平年比118%で多照

## ○今後の気象

関東甲信地方1か月予報（6/8 気象庁発表）では、平均気温が「高い確率 60%」となっており、今後、茎数が急激に増加する可能性があります。間断かん水を始めるタイミングを逃さないようにしましょう。

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 06/10~07/09	
		1週目 06/10~06/16	
		2週目 06/17~06/23	
		3~4週目 06/24~07/07	
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 06/10~07/09	
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 06/10~07/09	

■ 低い(少ない) ■ 平常並 ■ 高い(多い)

関東甲信地方 1か月予報（06/10~07/09）

## ◎今後の管理

- 茎数が確保されていない場合は、茎数を増加させるため、日中は水田内に水を溜めて（浅水）、水温・地温の上昇を図りましょう。なお、目標茎数が確保され次第、速やかに間断かん水を開始しましょう！
- 間断かん水は、無駄な茎の発生を抑え、茎を太くする効果があるため、倒伏防止に有効です。



4月～6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。  
高齢者の事故が多発しています！余裕を持った作業を心がけましょう。